

2022年11月1日

鹿児島大学病院で

膀胱尿管逆流症の手術を受けた患者さんへ

( 生命科学・医学系研究に関する情報 )

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

#### 【研究課題名】

本邦における腹腔鏡下膀胱内手術を含む膀胱尿管逆流に対する手術の実態調査

#### 【研究の目的】

腹腔鏡下膀胱内手術が、Deflux 注入療法、開腹尿管膀胱新吻合術よりも有用であるかを評価します。

#### 【研究の方法】

対象患者さんのカルテより必要な情報（患者背景、病態、病歴、術式、手術結果、術後経過）を入手し検討を行います。入手した情報は、パスワード付の電子ファイルにて代表研究機関である滋賀大学へ送られます。

本研究は、滋賀医科大学を中心に、滋賀医科大学、日本泌尿器内視鏡学会の代議員所属施設、日本小児泌尿器科学会の評議員所属施設が協力して行う多機関共同研究です。

【研究期間】

承認日 ～2023年3月31日

【対象となる患者さん】

2012年4月1日から2022年3月31日までに、鹿児島大学病院泌尿器科で膀胱尿管逆流症と診断され、手術を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

入手する情報は、診療記録から患者背景、病歴、術式、手術結果、検査データ、術後経過（膀胱尿管逆流、水腎症、尿路感染、腎機能）です。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名

鹿児島大学病院 泌尿器科 鑪野 秀一

滋賀医科大学 泌尿器科 河内 明宏

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

滋賀医科大学 泌尿器科学講座 河内 明宏（代表責任者）

本研究は、滋賀医科大学を中心に、滋賀医科大学、日本泌尿器内視鏡学会の代議員所属施設、日本小児泌尿器科学会の評議員所属施設が協力して行う多機関共同研究です。

【当院の研究責任者】

鹿児島大学病院 腎臓・泌尿器センター 泌尿器科 鑪野 秀一

【本研究全体の研究代表者】

滋賀医科大学 泌尿器科学講座 河内 明宏

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直

接特定できる個人情報を知別することができないよう加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科泌尿器科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1

鹿児島大学病院

泌尿器科 鑪野 秀一

電話 099-275-5395 FAX 099-275-6637